

第1回 障害のある人の意思決定支援を 推進するための実践研修会

主催 公益財団法人日本知的障害者福祉協会
支援スタッフ委員会

近年、障害福祉サービスでは、障害のある人の望む暮らしの実現のため、利用者一人ひとりに寄り添った意思決定支援が求められています。平成29年3月には、厚生労働省より「障害福祉サービス等の提供に係る意思決定支援ガイドライン」が策定されました。また、令和6年1月には、障害福祉サービス事業等の指定基準の改正により「事業者は、利用者が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、利用者の意思決定の支援に配慮するよう努めなければならない」との規定が追加され、サービス利用計画・個別支援計画の作成等に当たっては、利用者の意思の丁寧な把握と適切な支援内容の検討が求められています。

利用者の人生を大きく左右するような場面から日常生活の些細な場面にいたるまで、意思決定支援が必要とされる場面は幅広く存在し、利用者の身近にいる支援スタッフは常日頃から利用者の意思を汲みとり、それに基づいた支援を行うことが大切です。しかし、一口に「意思決定支援」といっても、その時々々の場面や利用者の状況に応じた臨機応変な対応が求められ、決して正解のあるものではありません。

本研修会は、対面での2日間にわたる講義と演習を通して、日頃の支援を振り返り、現場で活かせる実践的な学びを得る機会としていただきたいと考えています。また、本研修会では、参加者が各地域の研修会等で本研修での学びを施設・事業所の皆さまにお伝えいただくことで、意思決定支援が支援現場に浸透することと推進につながることも目的としております。多くの皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

主催 公益財団法人日本知的障害者福祉協会 支援スタッフ委員会

会場 大田区民ホール・アプリコ(展示室)
(〒144-0052 東京都大田区蒲田5-37-3)

日時 2024年6月12日(水)～13日(木)
1日目(12日):13時00分～17時30分 ※受付 12時30分～
2日目(13日): 9時30分～12時30分 ※開場 9時00分

対象 障害福祉サービス事業所において直接利用者の支援に携わる支援スタッフ

定員 100名(先着順)

参加費 10,000円(税10%込)

受付期間 2024年4月26日(金)～5月23日(木)

1日目 6月12日(水)

| | | | | | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|--------|-----|-----|----|-------|-----|
| 12:30 | 13:00 | 13:15 | 14:00 | 14:05 | | | | 17:30 | |
| 受付 | 開会式 | 基調講演 | 休憩 | 講義・演習① | | | | | まとめ |
| | | | | 講義 | 演習① | 発表① | 休憩 | 演習② | |

※講義・演習①内でのタイムスケジュールは担当講師によって適宜調整します。

① 開会式

主催者挨拶

・井上 博

(公益財団法人日本知的障害者福祉協会 会長)

② 基調講演

「国における意思決定支援の取り組み」

講師：松崎 貴之 氏

(厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部 障害福祉課 地域生活・発達障害者支援室 虐待防止対策専門官)

③ 講義・演習① ※研修会前に簡易的な事前課題の提出があります。

「意思決定支援の土台づくり」 (仮)

講師：野口 直樹 氏

(長野県・社会福祉法人高水福祉会／
日本知的障害者福祉協会 権利擁護委員会 副委員長)

(学習する内容【予定】)

・講義

意思決定支援は「あたりまえの日常にある」との前提から、重い障害のある方の意思決定支援のプロセス等について学ぶとともに、障害福祉サービス等の提供にかかる意思決定支援の実際について学びます。

・演習①「意思決定支援を行うにあたって」

事業所や職員の考え方等の課題についてグループで話し合いを行います。

・発表① 上記演習において学んだことを発表・共有します。

・演習②「Aさんの意思を汲み取り、Aさんの意思表示を考えてみよう」

利用者の方の意思実現のためにどのような取り組みや支援が必要かグループワークを通して考えます。

・発表② 上記演習において学んだことを発表・共有します。

・まとめ

2日目 6月13日(木)

9:00

9:30

12:20 12:30

| | | | | | | | |
|----|--------|-----|-----|----|-----|-----|-----|
| 受付 | 講義・演習② | | | | | | 閉会式 |
| | 講義 | 演習① | 演習② | 休憩 | 演習③ | まとめ | |

※講義・演習②内でのタイムスケジュールは担当講師によって適宜調整します。

① 講義・演習②

「ソーシャルワークの展開過程における意思決定支援」 (仮)

講師：白石 孝之 氏

(埼玉県・社会福祉法人彩明会／日本知的障害者福祉協会 政策委員会 副委員長)

(学習する内容【予定】)

- ・講義「ソーシャルワークの展開過程における意思決定支援」
1日目に学んだ「意思決定支援に関する土台となる考え方」をもとに、ソーシャルワークの視点における利用者の意思の読み取り方や、意思決定支援会議等における具体的な支援の展開方法などを学びます。
- ・演習①「Bさんのイメージを共有しましょう」
ある利用者の情報から、人物像やどのような意思が読み取れるのかなど、グループワークでそれぞれの考えなどを共有します。
- ・演習②「支援会議で今後の支援を検討しましょう」
支援会議を想定しながら、利用者の意思実現に向けてどのような支援が必要となるのか検討します。
- ・演習③「ロールプレイ～Bさんを交えた意思決定支援会議～」
演習②で検討した内容について意思決定支援会議のロールプレイを行い、今後の支援の方向性を決定します。
- ・まとめ

② 閉会式

会場へのアクセス

- 電車
 - ・ JR京浜東北線 東急多摩川線・池上線「蒲田駅」東口から徒歩約3分
 - ・ 京浜急行線「京急蒲田駅」西口から徒歩約7分
- バス
 - ・ 東京国際空港（羽田）～ 京浜急行バス16番乗り場「蒲田行き」終点で降りてすぐ



お申し込み方法

下記のURLまたは右の二次元バーコードより申し込みフォームに接続し、必要事項をご入力の場合、**5月23日（木）まで**にお申し込みください。

<https://business.form-mailer.jp/fms/a7435973235947>



※なお、申し込み締切り日前でも、定員になり次第参加を締切らせていただきますので、何卒ご了承ください。

当日ご参加までの流れ

- (1)上記申し込みフォームより必要事項を入力後、確認画面の「送信する」をクリックします。
お申し込みが完了された方には、登録されたメールアドレスに「申し込み完了」のメールが届きます。
申し込み完了メールに記載の銀行口座に期日**5月31日（金）**までに参加費のお振込みをお願いいたします。
※メールの受信拒否設定等をされている場合には、事前に@aigo.or.jpからのメールを受信できるように設定を変更してください。
- (2)お申し込み後の変更・取り消しは、メール（t-soumu@aigo.or.jp）にて、日本知的障害者福祉協会事務局までご連絡ください。お電話での変更・取り消しはいたしかねます。
- (3)参加費入金後の参加取り消しは、原則として参加費の返金対応はいたしかねますのでご了承ください。
- (4)参加費入金確認後、6月上旬を目途に「当日参加券」をご登録の住所に郵送にてお送りいたします。

交通のご案内

研修会場：大田区民ホール・アプリコ（展示室）

所在地：東京都大田区蒲田5-37-3

会場までの経路：

| | | | |
|---------------|-------|---------------------------------------|---------------------------|
| 羽田空港から | 京急空港線 | 羽田空港・・・・・・・・・・12分・・・・・・・・・・▶ | 京急蒲田駅 会場まで徒歩約7分 |
| | 京急バス | 羽田空港・・・・・・約40分（※道路事情による）〔大人300円〕・・・・▶ | JR蒲田駅（バス停） 会場までバス降りてすぐ |
| から 東京 駅 | 京浜東北線 | 東京・・・・・・・・・・21分・・・・・・・・・・▶ | JR蒲田駅 会場まで徒歩約3分 |
| から 品川 駅 | 京浜東北線 | 品川・・・・・・・・・・10分・・・・・・・・・・▶ | JR蒲田駅 会場まで徒歩約3分 |

お問い合わせ

●研修全般・お申し込みに関すること

公益財団法人日本知的障害者福祉協会事務局

〒105-0013 東京都港区浜松町2-7-19 KDX浜松町ビル6階（担当／浅沼・水内）

TEL：03-3438-0466 FAX：03-3431-1803 E-mail：t-soumu@aigo.or.jp